

整形外科に通院中の患者様へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 骨折リエゾンサービス介入による二次性骨折予防効果

【研究機関名・長の氏名】 有村 佳昭 小樽市立病院 病院長

【研究責任者】 佃 幸憲 小樽市立病院 整形外科 主任医療部長

【研究の目的】

FLS 介入前後での脆弱性骨折患者における骨粗鬆症治療率、検査率、死亡率、早期手術可能割合など、FLS 介入により期待できる効果を比較検討すること

【研究の方法】

●対象となる患者様

当院で脆弱性骨折（大腿骨近位部骨折、椎体骨折、橈骨尺骨遠位端骨折、上腕骨近位端骨折）にて治療（手術、外来治療）を受けた患者様

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、診断名、手術術式、手術所見、術前後 X 線、術前後 CT、術前後 MRI、術前後薬剤使用歴、薬剤開始、継続率、術前後骨粗鬆症検査（採血データ、DEXA、胸椎腰椎単純 X 線）、術前後臨床スコア、入院期間、転院の有無、48 時間以内の手術施行率、その後の死亡状況、合併症、再手術の有無

【研究実施期間】 実施許可日～2025 年 3 月 31 日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者様を特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

【問い合わせ先】

北海道小樽市若松 1 丁目 1 番 1 号

小樽市立病院 整形外科 担当医師 佃 幸憲
電話 0134-25-1211